

平成29年度

事業報告

平成30年7月15日発行

心温かな介護を通じ 生きる喜びと
感動あふれる地域社会作りを目指します



1年を
振り返って



園長
横田弘美

日頃より、みのりの丘中郷に格別なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成29年度もご利用者の皆様をはじめ、ご家族そして地域の皆様方、また多くのボランティアの皆様方に支えられ、様々な活動を行なうことができました。

また、えんじゅの郷が移転し、みのりの丘中郷へより多くの皆様にご利用していただき、笑顔があふれ、笑い声の絶えない1年となりました。そんな各事業所の年間の活動についてまとめましたので、ぜひご覧いただければ幸いです。

これからも、地域密着型の施設として、地域の中で共に歩み、気軽に足を運んでいただける「みのりの丘中郷」として活動してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



社会福祉法人 新井頸南福祉会



◇地域密着型介護老人福祉施設 みのりの丘中郷 ◇ グループホーム あすなろ ◇

◇小規模多機能型居宅介護事業所 ほのぼの中郷 ◇ えんじゅの郷デイサービスセンター ◇

〒949-2302 新潟県上越市中郷区藤沢998番地1
TEL 0255-74-2525 FAX 0255-74-2533

施設全体

心温かな介護を通じ、生きる喜びと感動あふれる地域社会づくりを目指します。

みのりの丘活動集

平成29年度も家族会をはじめ、地域の皆様のご協力もあり、沢山の活動を行うことが出来ました。その活動をご紹介します。



春・秋はふれあい市場、夏はみのりの丘まつり、冬は年末餅つき大会と季節の行事を楽しみました。またご家族や地域の方々など多くの方に来ていただき交流を深めました。

みのりの丘中郷では、ボランティア活動の受け入れに力を入れています。多くの登録ボランティアさんが主体となり優しく、丁寧な対応で様々な活動を行なっていただきました。施設全体の活力となり、明るい笑顔が溢れる1年となりました。



地域行事の積極的な参加、介護者教室の開催、地域住民を交えた防災訓練等、地域との関わりを大切にしました。



みのりの丘部署目標

重度化に対応できるよう、幅広い知識と技術（介護・医療）の向上を目指します。
お一人おひとりの生活に合わせた対応と工夫を行い、「よかったです。」と思っていただけ
るようなサービスを提供します。

取り組み紹介

口腔ケアの充実

6月により協力歯科医による歯科検診を受けて頂きました。口腔状態を把握して、それぞれに合った口腔ケアを見直しました。食前に口腔体操を取り入れ、お口の働きの改善、誤嚥性肺炎の予防に努め、健康維持に繋げました。



ユニットケアの向上

1日の過ごし方を24時間シートで把握し、一人一人の要望に合わせたケアを実施しました。事業所会議では「認知症」「接遇」「ユニットケア」の研修を行いました。また、畑づくり、帰宅支援、ドライブ等を取り入れ、それぞれの暮らし方を見つめ直しました。



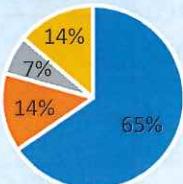
機能訓練の継続

10月より特養専属の機能訓練指導員が配属され、個別リハビリ、集団体操を行っています。個別リハビリでは毎日身体を動かすことを習慣化できるよう、目標を決めて取り組めるよう工夫しました。集団体操は各ユニットで週1回全員で行い、お互いの意識・意欲向上に繋げました。



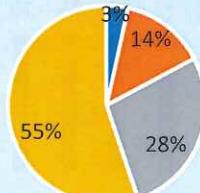
ご利用統計

出身地別グラフ



- 中郷区
- 板倉区
- 清里区
- 旧上越市

介護度別グラフ



- 要介護2
- 要介護3
- 要介護4
- 要介護5



ほのぼの中郷部署目標



基本理念に沿ったケアを基本として、介護保険法並びに関係法令の法令順守を徹底し、柔軟にサービスを提供できる中で、ご利用者が自宅を拠点としながら、住み慣れた地域で安心・安全に過ごせるよう「地域包括ケア」と推進します。

取り組み紹介



人材育成と働きがいのある職場づくりを進めます。

年4回介護技術研修会を開催し、事業所で抱えている介護技術について研修を行ない、技術力向上を目指しました。



まちづくりの視点で地域包括ケアを実施します。

地域包括ケアの研修会の中で「エコマップ」について学びました。エコマップを実際に作成することでご本人を取り巻く環境や地域との関係性について知ることができ、必要な支援に結び付けることができました。



自立と尊厳を支える質の高いケアを提供します。

安心して在宅生活を継続することができるよう、日常生活における機能の維持を図るとともに、職員ひとりひとりの認知症に対する知識や技術の向上を目指し、研修会を年4回開催しました。



地域に開かれた施設運営を行ないます。

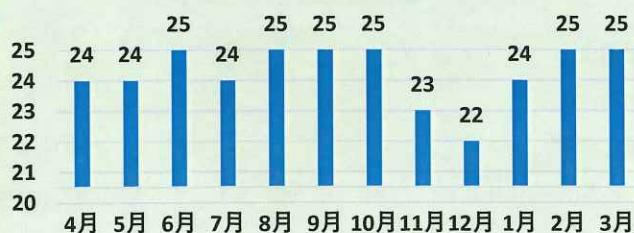
地域活動の場に出向き、困りごと相談所や介護者教室を開催しました。定期的に開催することで地域活動の一環として定着し、地域の皆様との良い交流の場にもなりました。



たくさんの笑顔をありがとうございました。

ご利用統計

平成29年度 利用登録者数



平成30年3月末現在

要支援1	5名
要支援2	2名
要介護1	7名
要介護2	5名
要介護3	3名
要介護4	2名
要介護5	1名

グループホームあすなろ部署目標

職員一人ひとりが入居者様に寄り添い、ゆったりと関わることで、笑顔で楽しく生活していただきます。また、家族との行事や会食を実施し、安心した生活の継続を図ります。

仲良く笑顔で暮らせるなごみの

和

日常の中での何気ない出来事から自然と笑顔の輪が広がります。
地域の方よりいただいた山菜を皆さんで調理し、美味しくいただきました。
また、お酒を楽しんだりと笑いが絶えない毎日を送っていました。



自分の想いを話す会話の

話

一人ひとりの暮らしを大切にし、それぞれの想いに寄り添い穏やかな生活に繋げました。
あすなろ商店では、独自の通貨で買い物を楽しみ、外出先では、ゆっくりとお茶の時間をつくりました。



地域の一人としての地域の

輪

ご家族や地域の方々の協力を得ながら時には地域に出向き触れ合う事を大切にしました。
地域の行事では、見学だけではなく、小学生とのふれあいに感激していただきました。



畠仕事にも
取り組み
ました！

ご利用統計

市町村別

中郷区	12名
板倉区	4名
旧上越市	2名

介護度別

要介護 1	4 名
要介護 2	8 名
要介護 3	4 名
要介護 4	1 名
要介護 5	1 名



えんじゅの郷部署目標

新たな場所でスタートしたディサービス。場所が変わってもやる事は変わらない。いつまでも安心してご利用出来る、楽しんで通えるようなえんじゅの郷を目指して取り組みます。

いつまでも元気に過ごしたい

ご利用者様の中には、怪我をされて退院後、「しっかりと歩けるようになりたい」、「足や腰に痛みがあるので、運動で痛みを軽減したい」等様々な要望があります。
ご本人の状態を見極め、希望に沿った機能訓練を実施しました。



立位動作



痛みの緩和



筋力の維持



屋外歩行

落ち着いた環境の中でその人らしく

認知症を持つ高齢者の方々に共感、受容といった包み込むような態度で関わることで不安の軽減や出来る事への気付きに繋げました。

1人ひとりが自分の得意なことを活かして、自分らしい生活がおくれるように活動してきました。



畠仕事



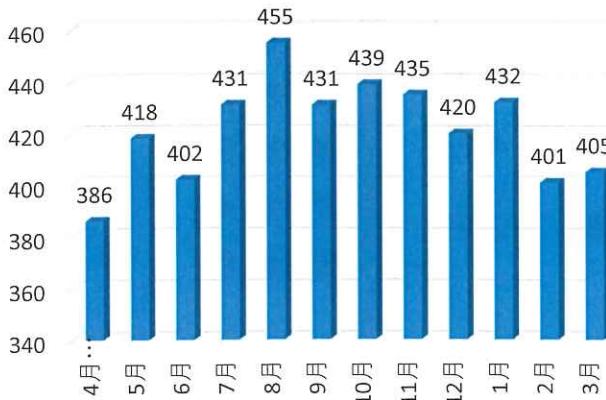
煮物作り



創作活動

ご利用統計

通常型実績推移表



認知症対応型実績推移表

